

夏場に多く発生

光化学オキシダント

これから夏場にかけて、光化学オキシダントが多く発生します。光化学オキシダントは、人間の目やのどを刺激し、農作物などにも大きな被害を与えます。市公害課は、この光化学オキシダントの発生期を迎え、注意報、警報などの緊急発令や被害発生に備えて、万全の対策をはかっています。

呼びかけは広報無線で

緊急時の予報、注意報、警報、重大緊急警報等の発令は県から市公害課に指令がとどきます。市は、この指令によって広報無線放送を通じて市

民のみなさんにお知らせし、注意を呼びかけます。そしてそれぞれ関係機関で予防措置をとっていただきます。

予報

市は、警戒体制をとるとともに、学校等へ連絡し、屋外活動の自しゅくをうながします。

注意報

広報無線で市民にお知らせし、市内の34の緊急時協力要請工場に対して、燃料等を通常の使用量の20%以上の削減を行うよう協力方を要請します。

また、発生地区内の自動車運行の自主規制を使用者と運転者に協力をお願いします。

警報

緊急時要請工場に対して、燃料使用量等を通常の使用量の40%以上の

削減を行うよう勧告します。

また、自動車運行の自主規制をお願いします。

重大緊急警報

緊急時要請工場に対して、燃料使用量等を通常の使用量の40%以上の削減を行うよう命令し、発生地区内の自動車運行について、県公安委員会に道路交通法の規定をとるよう要請します。

オキシダントの予報については、テレビ、ラジオでも随時放送しますので、発生した場合はよく注意し、聞きのがさないようにしてください。

被害が発生した場合

・人の健康にかかる被害届があったとき、市保健衛生課及び富士保健所は、被害者に保健指導を行い、被害の症状によっては消防署への連絡をとりながら医療機関の診療

を実施します。

・被害が発生した場合は、それぞれの担当課で被害状況をまとめ市公害課へ報告することになっています。



一般的な予防

- ・目やのどに刺激を感じたときは、洗眼、うがいなどをしてください。
- ・学校、幼稚園、保育園等では、状況に応じ、屋外での運動は中止させてください。
- ・一般市民も、なるべく屋外での活動はひかえてください。
- ・動物や農作物等に異常を認めた場合は、市農政課、林政課及び、みどりの課へ連絡してください。
- ・自家用車等の運転は、自しゅくし公共交通機関（汽車、電車、バス等）を利用してください。